



リスはなぜクルミやドングリしか食べないの

リスの食べ物

シマリスを例にして、話をすすめましょう。リスは、クルミやドングリしか食べないといふことはありません。これらが、簡単に手に入り、栄養も豊富だから食べているのです。リスは、木の実、草の実など何でも食べます。こん虫などの動物性のえさも食べます。

かたい木の実は、残っている

かたいクルミを割って食べる動物は、あまりいません。木の実が好物のサルも、かたいクルミの殻を、歯で割ることはできないのです。南アフリカのチンパンジーは、石を道具にして木の実を割るそうですが、ニホンザルには、こんな例はまだないようです。ほかの動物は、食べたくても食べられないため、かたい木の実は、そのまま残っていることが多くなります。手つかずで残されたクルミは、リスがいただくこととなります。

するどい歯

リスは、するどい歯をもっています。ほかの動物が食べることのできない、クルミなどのかたい木の実は、鋭い歯でかじって割ることができます。リスの歯はかじる歯で、おとなになっても、どんだんのび続ける性質があります。同じ性質の歯をもつネズミとともに、「げっし類」という仲間に入られています。（監修・今泉 忠明）

